

保護者の皆様

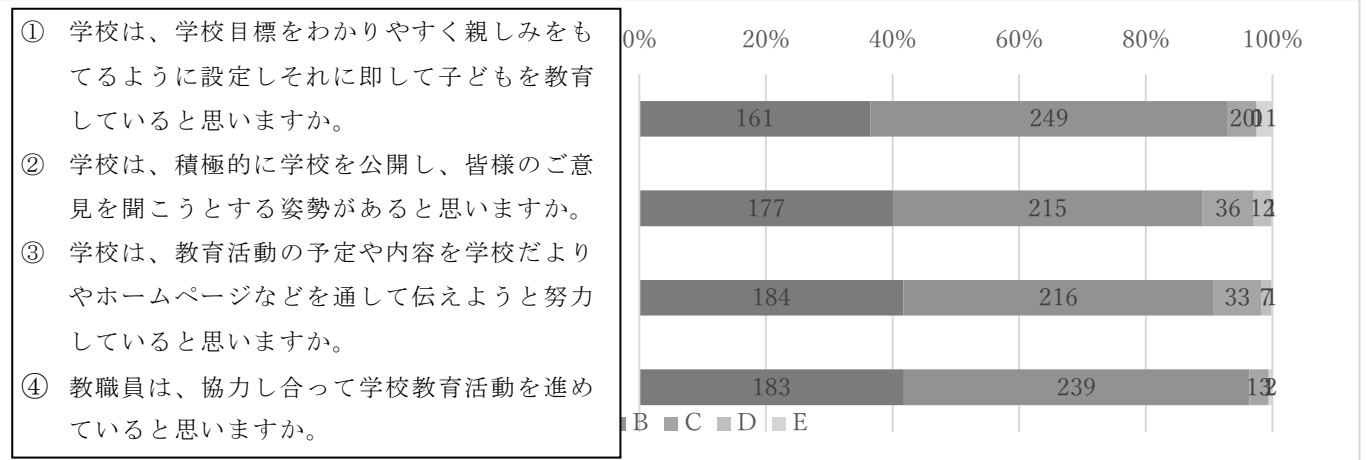
江戸川区立清新ふたば小学校  
校長 清澤 好美

## 平成30年度 教育についてのアンケート調査結果

先日は、教育についてのアンケートにご回答くださり、ありがとうございました。本校在籍児童517名の内、441名分、85.3%の方にご回答をいただきました。その結果を項目ごとにお伝えいたします。なお、グラフのABCDEは以下の内容となっています。

【A：よくあてはまる B：あてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない E：該当しない】

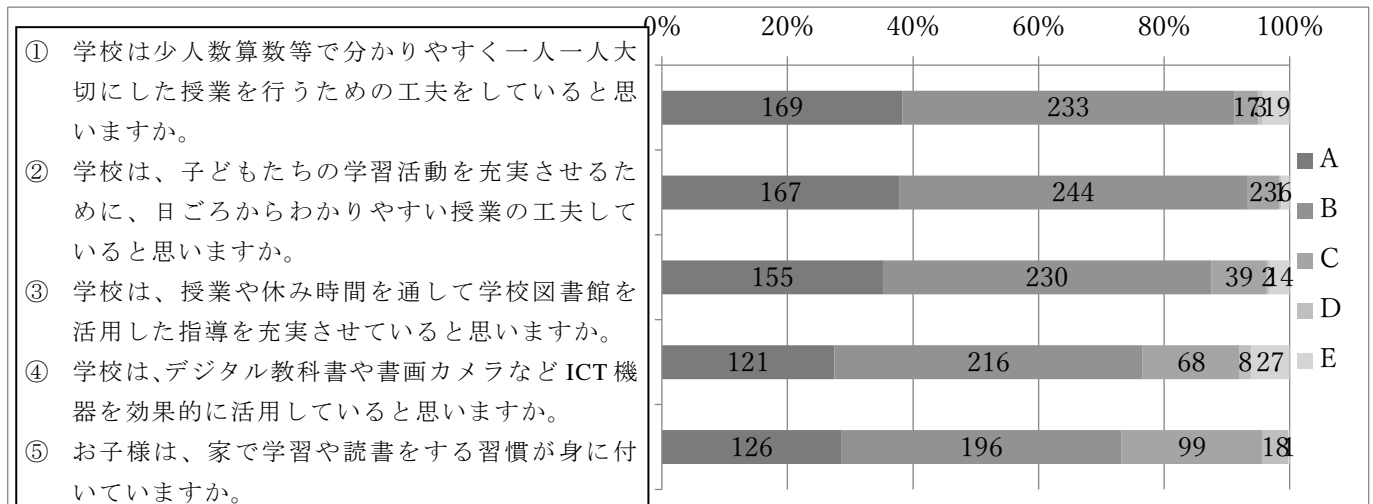
### 1 教育活動全体



学校目標については、開校3年目となり、児童にも保護者の皆様にも浸透してきていると感じています。学校だよりやホームページなどでは本校の教育活動の様子を発信してまいりました。90%以上の方から肯定的な意見をいただきましたが、まだまだ改善の余地があると考えています。今後も、さらなる情報発信を進めてまいります。

学校は、運動会や学芸会をはじめとした学校行事だけでなく、児童の教育に帰するための読書科の研究など教職員全員が一致団結して取り組んでまいりました。今後、保護者・地域の皆様とともに、より充実した学校づくりをしていきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

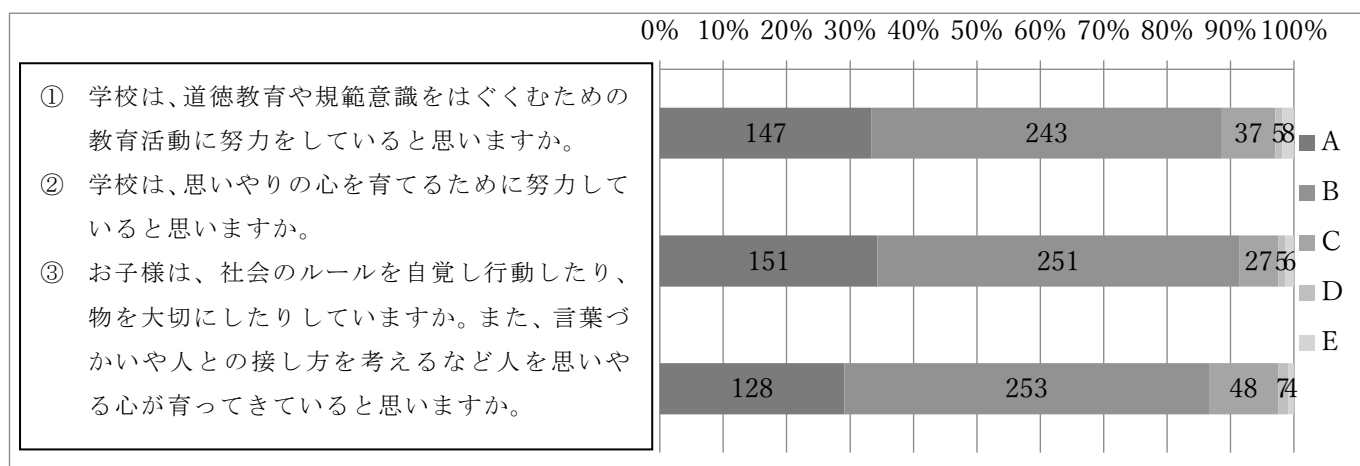
### 2 学習指導



算数少人数指導については、3年生以上を習熟度別のクラスに分けて、一人一人にきめ細かい指導を行うようにしています。子どもたち一人一人の学習状況に応じた指導を続けていき、学習の理解とともに自信をもって学習活動ができるよう、今後も授業の工夫をしていきます。また、各教科・領域等では、江戸川区により配備されたデジタル教科書や書画カメラ等を用いて指導を行っていますが、予算等の関係上、学校独自でICT機器を用意して指導していくことは難しい状況です。今後、各教科等において、授業のねらいや活動に応じて、現在配備されているICT機器を活用したり、体験活動、話し合い活動などの指導の工夫をしたりし、子どもたちの知的好奇心を高めていきます。

家庭学習の中には繰り返し行うことで身に付けられる内容が含まれています。各ご家庭でも、家庭学習について声をかけていただき、より良い学習習慣の確立にご協力ください。

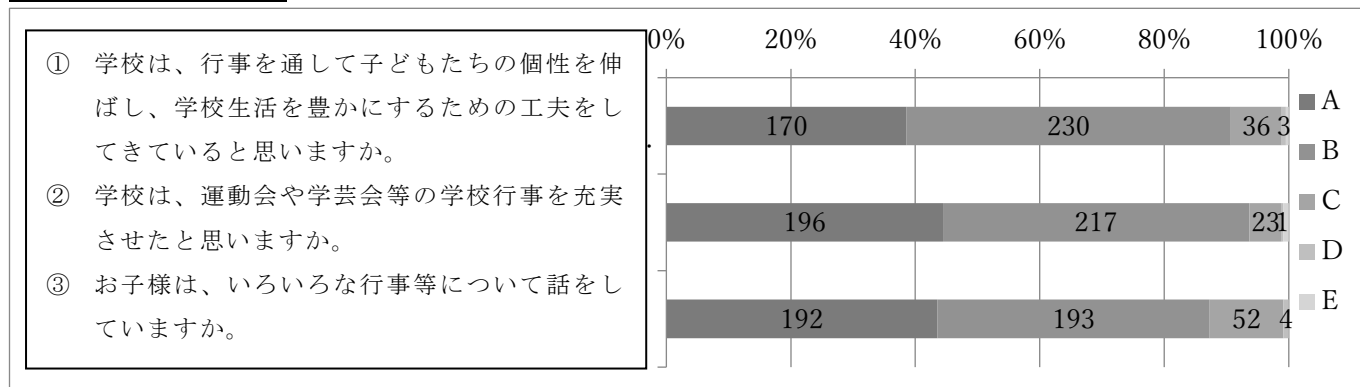
### 3 道徳教育



今年度より、道徳の時間は「特別の教科 道徳」として、「考える道徳」「議論する道徳」として、授業改善に取り組んでまいりました。

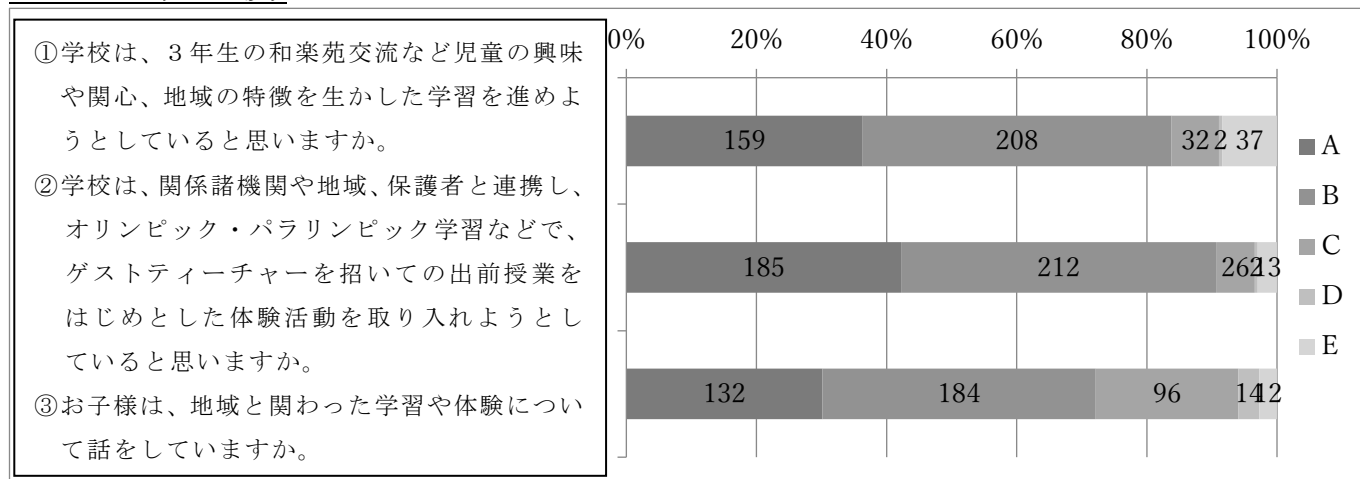
また、本校では、道徳の時間のみならず、学校教育全体を通して道徳教育に取り組んでいます。今年度はご家庭の協力のもと、「ほめほめカード」を夏休みと冬休みの長期休業中に実施しました。取り組みを通して、保護者の皆様からは「子どもをほめる機会がもてて良かった」など、たくさんの肯定的な意見をいただきました。保護者の皆様が書いてくださった「ほめほめ」の言葉を拝見し、我々教職員も大変勉強になりました。こういった一つ一つの言葉が、児童の自己肯定感を高め、より良い人格を形成することになると改めて感じることができました。ルールを守ることについては、児童自身が「できる」と答えるようになっていきます。言葉遣いについては、相手の気持ちを考えて優しい言葉を使うように、学校の生活目標にも挙げて取り組んでいます。今後も、ご家庭と協力して、児童の道徳心をはぐくむ指導を進めてまいります。

### 4 特別活動



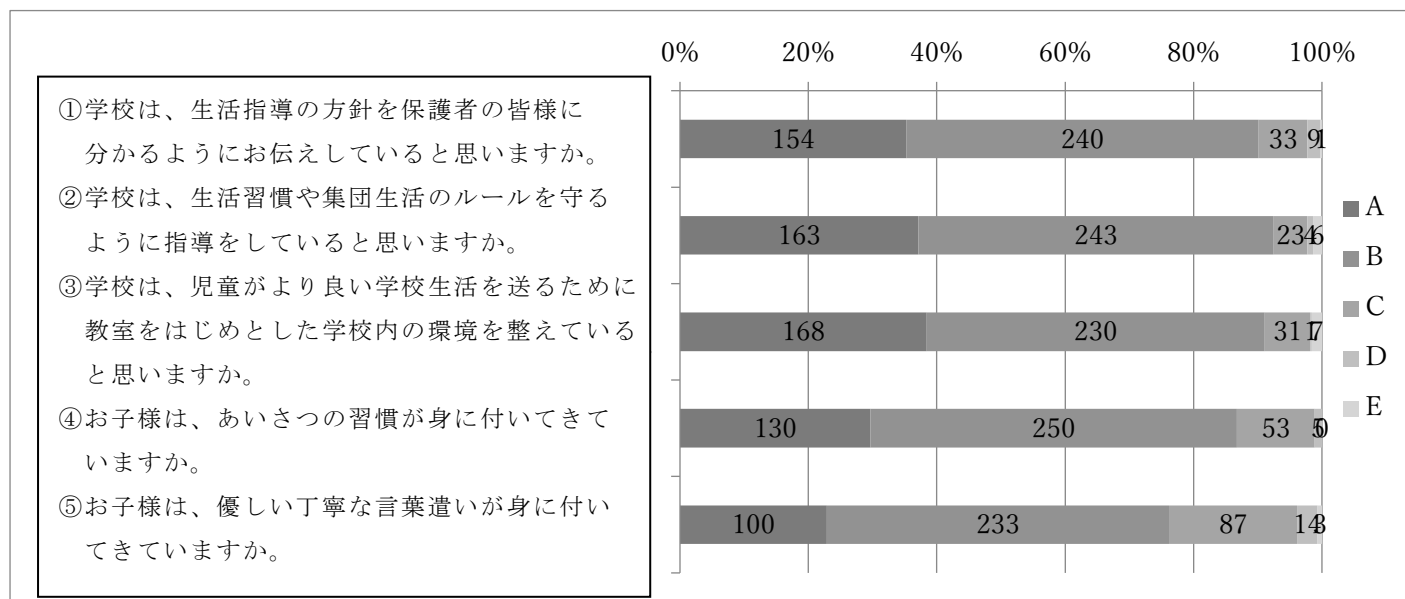
児童は学校行事を通して、日常の学習の成果を生かして自主的、自律的に計画を立てて仲間と協力し、達成感を味わいます。今年度は、運動会が天候の関係で2日になるなど想定外の出来事もありましたが、ご家庭の協力により児童は充実感をもって行事に取り組む姿が見られました。子どもたちの声としても、みんなで学校をよくしていこうという姿勢がうかがえます。また、3年目を迎えたなかよし班活動（たてわり班活動）では、上の学年の児童が下の子に対して優しく接する姿、下の学年の児童が上の学年の児童を頼りに活動する姿など異学年交流の良さが多く見られました。今後も、成果や課題を明確にしながりますます充実させていく予定です。

## 5 地域連携



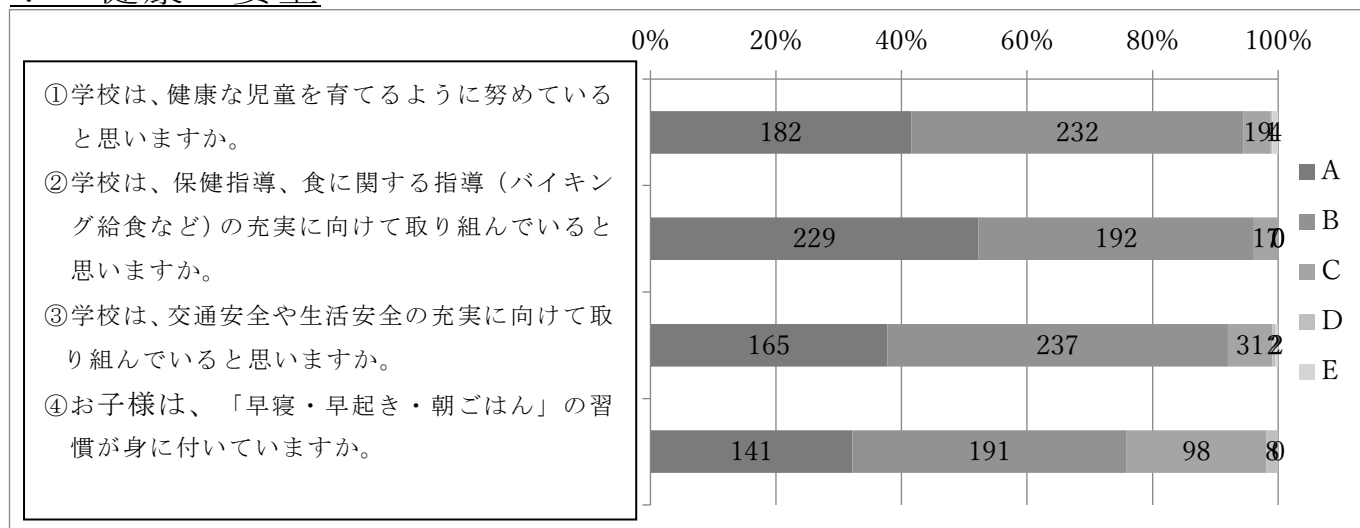
地域との連携・体験活動については、今年度、近隣の高齢者施設との交流や、オリンピック・パラリンピック教育のためのアスリートとの交流活動、落語や味覚授業など伝統的な文化の体験、水道キャラバンなど、多方面にわたり実施してきました。体験活動は内容によっては「他の学年でも実施してほしい」という声も上がっていますが、本校では、教科・領域等の学習内容や各学年の発達段階を考慮して、1年生から6年生で体験活動を設定しています。今後も学習内容を鑑みながら、児童の人格形成に帰する豊かな体験活動を実施していく予定です。

## 6 生活指導



「生活習慣や集団生活のルールを守るように指導していると思いますか」という質問に、おおむね「よくあてはまる」「あてはまる」という高い評価をいただきました。しかし、児童の実態として「時間を守って行動することがまだできていない」など、授業規律の点で課題があると教職員一同捉えています。今後一層、学校での生活リズムを身に付けることについてさらに指導を重ねていきます。生活のリズムや時間の使い方については、学校だけでなく、ご家庭でのご指導もとても大切です。引き続き、ご協力をお願いします。

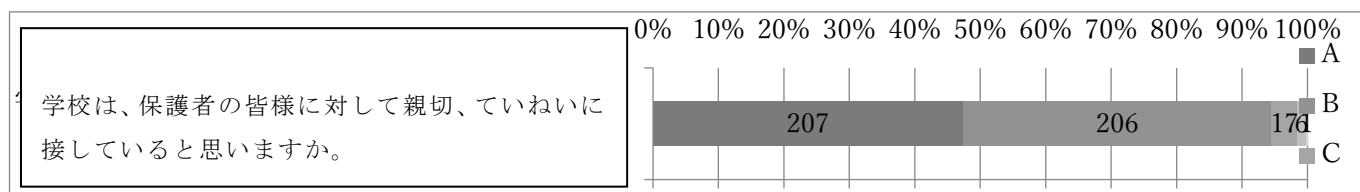
## 7 健康・安全



今年度は連れ去り防止のセーフティ教室、高学年の情報モラル教室などを実施し、安全について指導してきました。健康・安全については、「あてはまる」「よくあてはまる」という声が90%を超え、昨年に引き続き高く評価していただいていると考えています。今年度はインフルエンザの全国的な大流行もありましたが、ご家庭での健康管理のおかげで、本校では学級閉鎖等もなく、乗り切ることができました。ありがとうございました。

「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣については昨年以上に課題となっています。今年度は本校では、毎学期「ふたばっこカード」を各家庭に配布し、児童の生活習慣の確立に取り組んできました。その結果は保健だより等でお知らせしている通り、睡眠時間の確保が大きな課題です。夜は10時までには就寝し、しっかりと疲れをとることで次の日の朝に気持ちよく起きることができます。家庭での生活について今一度話し合っただけだと幸いです。

## ○ その他



学校側の教職員の対応に関しましては、約95%の方から「あてはまる」「よくあてはまる」という声をいただきました。今後も丁寧な対応を心がけてまいります。

本校も、開校3年目となり、教育目標や教育活動が保護者の皆様に徐々に浸透し、子どもたちも充実感をもって学校生活を送っています。これもひとえにご家庭が子どもたちをしっかりと見守り、育ててくださっているこそです。

今後も、本校の教育目標「しなやかな子ども おだやかな子ども すこやかな子ども」の育成を目指し、保護者の皆様とともに子供たちの教育を進めてまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

